

令和6年度（2024年度）の基金活用事業の概要と成果

くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業（担当課：観光文化政策課）

芸術家を目指す学生や若手芸術家7名に対し、海外での研修やコンクールなどに挑戦するための海外渡航費及び講習費を助成しました。7名は、令和6年7月から順次それぞれの研修先に渡航し、専門研修の受講等を通してスキルアップを図りました。これまでの挑戦により、新たなチャンスをつかみ、次のステップに踏み出す若者も出ています。

助成対象者の一覧

氏名	所属	分野	研修先	研修期間
池澤 真子さん	社会人	声楽	フランス	R6.7.18～R6.8.2
上川 桂南恵さん	大学生	美術	中国	R6.8.11～R6.8.24
塩木 ももこさん	社会人	ピアノ	オーストリア	R6.9.7～R6.9.20
月野 彩也子さん	大学生	ヴァイオリン	オーストリア	R7.2.18～R7.3.1
久野 桃さん	社会人	声楽	アメリカ合衆国	R6.7.30～R7.6.30
山内 唯菜さん	社会人	クラシックバレエ	ポルトガル	R6.9.11～R7.7.31
吉永 琴美さん	高校生	箏	アメリカ合衆国	R6.10.7～R6.10.15

助成対象者の声（一部抜粋）

- 五感で感じたものの全てが、自分の音楽に生きると信じています。この貴重な機会に、深く感謝申し上げます。
- レッスンで身体の使い方に関する豊富な知識に触れ、刺激の多い貴重な機会となりました。また、身体教育の正しい知識と大切さを伝える人材になりたいという思いが強くなりました。
- 本場での芸術を学ぶことができ、実際に作曲家達が過ごした場所で音楽と向き合う事が出来た貴重な機会でした。
- 海外のバレエ学校で多様な文化や価値観に触れ、日本特有の感情の繊細さや文化の根深さを再認識しました。同時に、ヨーロッパ発祥のバレエを日本で普及させる難しさにも気づきました。今後は日本ならではの視点を活かし、世界に発信できるバレエを創造していきたいです。
- 今回の経験を通して、言語や文化の違いを超えて、音楽で人と心を通わせることの楽しさや喜びを深く学ぶことができました。

